

21年度佐渡バドミントンスクールのご案内

佐渡バドミントン協会

1、始めに

佐渡バドミントンスクールは平成19年度からスタートしました。

5年前から全島の小中高校生と連携を取り合っ始めた合同練習は、その後県のNPOとの連携そして佐渡協会主催のスクールとして組織化し充実を図ってきました。子供達が高校生になった時に活躍できるように長い視点にたって取り組んでいます。

その成果として新潟県女子ランキング1位を3年連続で佐渡の高校生が取ることが出来ましたし、20年度新潟県団体選手権大会において女子Aクラスで佐渡協会が初優勝することが出来ました。また男子でも近藤拓未さん（佐和田中3年）がU-17日本代表に選ばれ、田村杯・市嶋楯選手権大会の男子シングルの部で中学生が優勝する偉業も達成しました。21年度も佐渡高校の協力をいただいて中高合同練習を行ったり、「すくすくコース」や「ユスフ教室」などの運営を行います。幸い今年もインドネシアのユスフコーチが佐渡を中心に指導していただけるので離島のハンディキャップを乗り越え大変恵まれた環境になっています。このようにして佐渡協会は、これからも子供達のために素晴らしい練習環境を整えて行きたいと思ひます。

2、組織

地区スクールとして 高千スクール、相川スクール、金井スクール、両津スクール、前浜スクール、小木スクール、国仲スクール、羽茂スクールがあります。

合計8スクールで構成しています。新潟県のトップ選手はNPO新潟バドミントンプロモーションとして練習しています。各スクールで楽しみたい子は「のびのびコース」もっと練習したい子は「すくすくコース」で、またユスフさんから個人指導を受けられる「ユスフ教室」には約30名のお子さんが参加しています。またユスフコーチは各スクールや部活動を訪問し指導を行っていますし、新潟県代表の中学生や高校生、大学生の指導も行っています。

3、申込方法 問合せ先

各地区スクールか佐渡バドミントンスクール事務局が窓口です。

